

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/04/01

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.35	-0.13
JPY/THB	0.2402	-0.0008
USD/JPY	151.35	-0.03
EUR/THB	39.23	-0.11
EUR/USD	1.0790	0.0001
USD/CNH	7.257	-0.005
SGD/THB	26.94	-0.06
AUD/THB	23.68	-0.09
USD/INR	83.40	0.00
USD Index	104.49	-0.06

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.242	-0.002
10Y (THB)	2.506	-0.013
5Y (USD)	4.213	0.000
10Y (USD)	4.200	0.000

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,217.4	0
WTI (Oil)	83.17	0
Copper	8,867.0	0.0

Stock

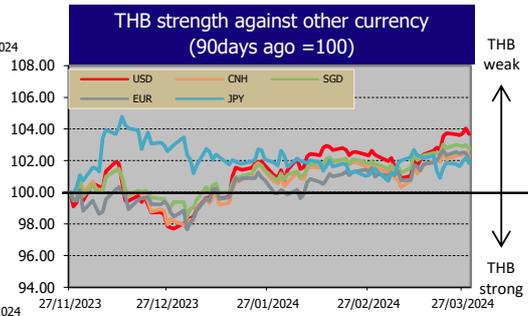
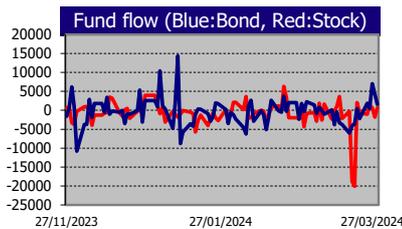
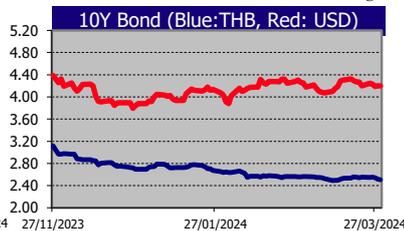
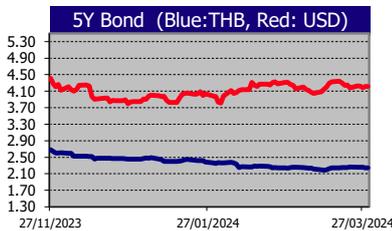
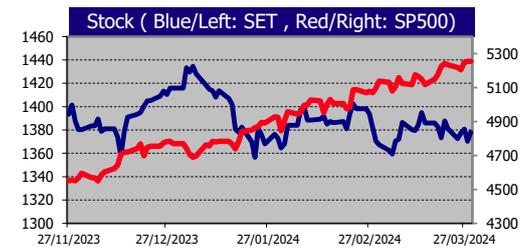
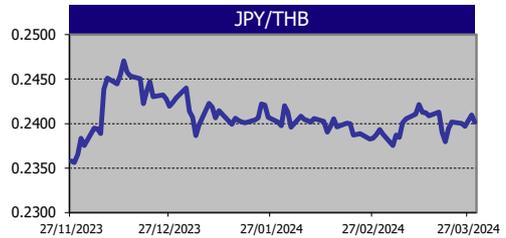
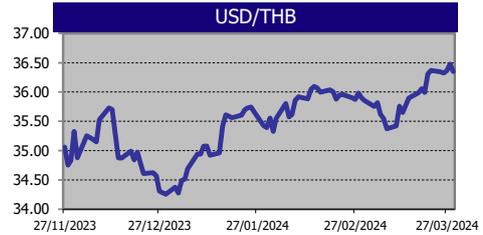
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,377.94	7.60
NIKKEI (JP)	40,369.44	201.37
DOW (US)	39,807.37	0.00
S&P500 (US)	5,254.35	0.00
SHCOMP (CN)	3,041.17	30.50
DAX(GER)	18,492.49	0.00

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	645	2452.8
Bond net flow	1,587	-2652.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

3月29日のドルパーツは小幅に下落。36パーツ台半ばで取引を開始。再び前日につけた年初来高値にトライしたが届かず、以降は下落基調に転じた。海外時間、イースター休暇でオフショアの参加者が限られる中、特に動きづこもなく36パーツ台前半で小動きとなり、36.35と前日比小幅にパーツ高で四半期末を終えた。

●ドル円その他

3月29日のドル円はほぼ変わらず。151円台半ばで取引を開始。期末の円買いフロー主導で151円台前半まで下落したが、円買い一服後は151円台半ばに回帰。海外時間、米2月個人支出が予想を上回るも、個人所得が減少。PCEコア価格指数の前月分下方修正もあってドル円は再び151円台前半へ下げた後、パウエルFRB議長が利下げを急ぐ必要はないと発言をしたため、NY時間終盤にかけて下げ幅を縮小。151.35レベルで越月した。

Bangkok Dealer's Eye

2024年の1Qも終わり、本日から2Qに入りました。年初来から3月末までの期間、主要なアジア通貨のうち対ドルで上昇を維持している通貨はなく、日本円とタイバーツが同率で最も対ドルで下落しました。日本円とタイバーツ、それぞれ通貨安になっている要因は当然全て同じではないですが、相対的に強いドルや米利下げ時期の不透明感は共通しているものと思います。先週金曜日にあったパウエルFRB議長の発言でも、"Very strong growth means we don't need to be in a hurry to cut."と利下げを急ぐ必要性はないと名言しており、これまで確認してきたデータが必ずしも強いものだけでなかったにもかかわらず、利下げを急がないという見解に変化はありません。来週公表される3月FOMC議事録でも同様の内容が明らかにされるとは思いますが、今週は月初週で雇用統計等重要な米経済指標の発表があるため、5月はじめのFOMCに対する思惑も出やすいものとして、大きな動きに注意したいところです。(鈴木)